

平成 25 年 1 月 7 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

## インターネット上での「資産運用シミュレーション」提供開始について

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、平成 25 年 1 月 7 日（月）より、現状の金融資産の「リスク・リターン状況」や「資産価値の将来予想範囲」についてシミュレーションができるインターネット専用サービス、「資産運用シミュレーション」の提供を開始しました。

### 1. 本件の狙い

当行では、これまでも現状の金融資産および資産配分の見直しを行った後の「リスク・リターン状況」、「資産価値の将来予想範囲」に関するシミュレーション結果を店頭窓口でご提供しておりましたが、SMB Cダイレクト(\*1)をご契約のお客さまを対象に、インターネット上で同機能のサービス提供を行うことで資産管理をより簡単・便利に行っていただけよう対応するものです。

(\*1)当行の個人のお客さま向けインターネットバンキング・モバイルバンキング・テレホンバンキングの総称で、平成 24 年 11 月末日時点での契約者数は約 1,198 万人です。

### 2. サービス概要

#### (1)資産運用シミュレーションの流れ

<STEP 1>現状の金融資産でのシミュレーション

お客さまが現在お持ちのSMB Cダイレクトのサービス利用口座に登録されている商品から対象商品を選択し、シミュレーションを行う。

<STEP 2>保有商品の資産配分を見直し後のシミュレーション

定期預金や投資信託等の商品や残高を調整しポートフォリオを見直し後、シミュレーションを行い、リスク・リターン状況等を現状の金融資産と比較。

#### (2)本サービスの特徴

- ①現状の金融資産の残高が自動的に反映されるので、簡単にシミュレーションができます。
- ②資産配分を見直し後のシミュレーションを実施後、新しく組み入れを行った商品のご購入取引をスムーズに行っていただくことが可能です。

詳細は、次ページをご参照ください。

三井住友銀行では、今後とも様々なお客さまのニーズにお応えし、きめ細かなサービスを提供してまいります。

**【本サービスの詳細】**

サービス概要	「現状の保有資産(*2)」と「商品や残高について見直しを行った後の保有資産」について、それぞれ「推計リスク(*3)・期待リターン(*4)の状況」と「資産価値の将来予想範囲」のシミュレーションを行い、結果をグラフで表示します。 また、シミュレーションの結果画面から各商品（金融商品を除く）の取引が可能です。
対象商品	円預金、外貨預金、投資信託、債券
対象顧客	SMB Cダイレクトをご契約されている20歳以上の個人のお客さま
ご利用方法	SMB Cダイレクト（インターネットバンキング） スマートフォンからもパソコン用画面からご利用いただけます。 ※モバイルバンキング・テレホンバンキングは対象外
利用時間	24時間 ※午前5：00～午前8：00を除く ※12月31日0：00～1月3日24：00を除く ※SMB Cダイレクトのメンテナンス時間、分析データ・投資信託データ更新に伴うメンテナンス時間を除く
利用料	無料

(\*2) SMB Cダイレクトのサービス利用口座に登録されている資産が自動的に反映されます。

(\*3) 推計リスクとは、各期の期待リターンのぶれ幅を標準偏差で示したものです。

(\*4) 期待リターンとは、過去の実績を元に推計される年次収益率のことです。

以 上